

和泉都議テレビ討論番組で 小池都政と 都予算案の問題点を語る



「だと思えます」と答えまし

うけている中小業者に行

二月二六日テレビ東京（7チャンネル）で「一人ひとりが輝く明るいまらいの東京を！令和六年度予算」と題する都議会各会派幹事長の討論番組が放映されました。
和泉なおみ都議が出演しましたが、以下和泉都議の発言（大要）を紹介します。

物価高騰対策はあまりにも不十分

番組は都民の都政に対するインタビューを小池都知事の施政方針演説のダイジェストを放送したあと、佐藤充宏アナが「小池都知事の施政方針をどう受け止めたか」と質問しました。

中小企業が賃上げできるように支援を

和泉都議は『くらしに無関心』『都民の声を聞かない』『経済界ファースト』という小池知事の特徴がよく表れていたと思います。史上最高の税収が続いているなか物価高騰対策についてはあまりにも不十分です。地方自治体の役割にふさわしくどう予算を使うかが、

今定例会の大きな論点だ。た。つぎに提案されている都予算案の内容について討論が行われました。「くらしを守る対策」について問われて、和泉都議は「雇用の七割を担う中

小企業の賃金を引きあげて消費を温めることがくらしを守り、経済の好循環を作り出すカギです。燃料費、固定費、水道・下水道料金の補助などを物価高騰の影響を

受けている中小業者に行き、中小企業が思い切った賃上げができる抜本的な支援、高すぎる国保料の軽減、シルバーパスの改善など、くらしを支援することが必要です。今年も予算の組み換え動議など積極的に提案を行っています。」と発言しました。

給食無償化への補助は大きな成果

少子化対策や子ども支援については「小池知事は少子化問題を経済の国際競争の低下につながる問題だ、という姿勢

でとらえていません。しかしそうではなく子ども施策は子どもの未来と

本当によかったと思えます。第三回定例会まで後ろ向きだった小池知事の

姿勢を変えさせたのは声をあげつづけた都民の運動の大きな成果です。」と和泉都議は強調しました。



は子どもの未来としあわせのためを基本にすべきだと考えます。授業料の実質無償化や給食費補助の実施は

その他の問題として和泉都議は小池都政がすすめているまちづくりについてこう述べました。「神宮外苑再開発や築地市場跡地、品川や日本橋の巨大開発など、世界

から人とモノを集めるまちづくりは、東京の歴史や文化よりも『稼ぐ東京』を優先させ、住民の反対を押し切ってすすめています。これを改めるべきです」。

都立看護学校の授業料無償化に他党へ協力呼びかけ



番組の最後

かけて終わりました。

十二月都議会で「ガザ停戦を求める」決議が全会派一致で可決されました。

人道支援物資の供給を通じた人道危機の改善
決議は日本共産党が発案して各会派に働きかけ、岩手県議会が全会派一致で可決

「ガザ停戦を求める」決議 都議会が全会派一致で可決



和泉都議が尽力

道目的の停戦、及び人質の即時・無条件の解放

議文を修正・調整して実現し

二、国際人道法を含む国際法の遵守
三、民間人の被害の最小化、

和泉都議が幹事長として全会派が一致できるように尽力して実現したものです。

「授業料無償化の施策から外されている都立看護学校にも授業料無償化を適用するよう条例案を提案しますので各会派のご賛同をお願いします」と、出席している各幹事長によび

日本共産党 都議会議員
和泉なおみの
さわやかレポート
NO. 90 2024. 3
和泉なおみ事務所 葛飾区東立石 3-25-8
TEL 5671-0850 / FAX 5671-0851